

様式（第6条関係）

会 議 録

会 議 名	第22期小金井市公民館企画実行委員の会議 第14回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	平成25年9月3日（火）午前10時～正午		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 集会室		
出 席 委 員	金田委員、定塚委員、服部委員、森実委員、 山本委員、吉田委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	若藤主査、藤原主事、野津（非常勤）		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	1 人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	1 報告事項 （1） 職員の人事異動等について （2） 陶芸入門教室について （3） 成人大学講座について （4） 音楽鑑賞のつどいについて （5） 成人学校について 2 審議事項 （1） 成人学校について 3 その他 （1） 三者合同研修会について		

発言内容・ 発言者名 (主な発言 要旨等)	司会 森実委員 1 報告事項 (1) 職員の人事異動等について 〔若藤〕8月1日付で人事異動ありました。公民館庶務係の樋口主任が資産税課の土地係へ、保険年金課の国保給付係の高橋主任が公民館庶務係です。本町分館の非常勤職員の加藤さんが産休で、代わりに非常勤の宗像さんが配属されております。よろしくお願いします。 (仮称)貫井北町センターの運営方法について公運審へ諮問をしていましたが、7月26日に答申がありました。理事者と協議して、NPOに事業運営をお願いする方向で決定しました。7月30日に公民館の利用者懇談会、8月3日にNPO発起人会、8月10日のNPO設立総会で正式にNPOが立ち上がりました。また状況が分かり次第ご報告いたします。 〔山本〕NPOの名称は決まったのですか。 〔若藤〕市民の図書館・公民館こがねいという名称です。 (2) 陶芸入門教室について 〔藤原〕8月31日で募集を締め切りました。昨日抽選を行いました。31名応募があり、25名が当選です。 〔山本〕教室はいつからですか 〔藤原〕9月18日から12月18日まで全15回です。 (3) 成人大学講座について 〔藤原〕成人大学の募集が始まりましたが、今のところ応募者が16名しかきていません。集会施設等にもチラシを置いてもらいましたが、反響がよくありません。皆様もご協力よろしくお願いいたします。 〔山本〕全回出席できなくても大丈夫ですか。 〔藤原〕結構です。 (4) 音楽鑑賞のつどいについて 〔野津〕前回の会議で音楽鑑賞のつどいの詳細をお話しましたが、演奏者の都合により午後2時開演の予定が、1時になりましたのでよろしくお願いいたします。 (5) 成人学校について 〔野津〕別紙のとおり、成人学校「多磨霊園に眠る著名人とその時代」を実施することになりました。多磨霊園はいろいろな分野の著名人のお墓がありますが、今回は大正時代から昭和にかけて活躍した軍人について焦点を当てることにしました。担当は金田委員と吉田委員、よろしくお願いいたします。 〔山本〕実際にお墓を歩く時に、文化人も紹介していただけますか。 〔野津〕時間に余裕があれば可能かと思います。 2 審議事項 (1) 成人学校について 〔野津〕まだ決まっていない成人学校についてご意見ありますか。 〔山本〕最近耳が遠くなった方とのコミュニケーションの取り方に苦勞
--	---

しています。面と向かって話しても聞こえないのです。耳の老化や対策、コミュニケーションなどの講座はいかがでしょうか。

〔野津〕昨年度朴の樹学級で耳の老化に関する講座をやりました。コミュニケーションに関しての講師がいらっしゃるかどうかに聞いてみます。

〔吉田〕高齢になると新陳代謝が弱くなります。心も体もあたたかくなる講座がいいと思います。例えばストレッチなど、栗山公園や小金井公園の運動施設で以前習ったことがあります。講談も話が温かくて心が温まると思います。

〔山本〕講談は以前やりましたね。心温まる話です。実際にやってみるのもいいと思います。

〔森実〕川越に講談を聞きに行きました。川越女子高の卒業生が講談師になっていました。小金井市にちなむような講談師がいるといいですね。

〔服部〕小金井小次郎に関する講談って聞いたことないですね。

〔吉田〕ビギナー的な講座にしましょう。

〔山本〕耳に関する講座と講談ビギナー講座ということで、あたってみてください。

〔野津〕講師を探してみます。

3 その他

(1) 三者合同研修会について

〔若藤〕毎年三者合同研修会開催しています。公運審、企画実行委員、職員の合同研修です。今年度は緑分館が担当で、2月の休館日に行う予定です。どのような研修会がいいか話し合いたいと思います。去年度は東分館が担当で、東日本大震災から学ぶものというテーマで行いました。

〔森実〕外部講師に講義をしていただくわけですね。その後どうするのですか。

〔若藤〕質疑応答で終わる場合もあり、グループ討議をする場合もあります。

〔森実〕テーマを決めてから講師を決めるという手順になるわけですね。今まで3回くらい研修会に参加しましたが、どのテーマもまじめで良いとは思いますが、そのあと議論するには硬すぎる印象でした。

〔吉田〕以前公民館の歴史に関する講義を聞きました。公民館は農村部落を中心にできた地域の館です。23区はほとんどがコミュニティセンターになっています。存在自体はそんなに変わらないと思いますが、公民館のあり方や将来像などを探してみたいですね。

〔山本〕新聞でもテレビでも突風、竜巻、震災の報道の際に必ず公民館が出てきます。ただし都会で被害があった場合、公民館はでてきません。地方と都会の公民館役割の違いなのではないでしょうか。

〔吉田〕公民館の主催講座の参加者は50代～70代ぐらいが多いでしょうか。高齢者の集う場所という役割になっていると思います。

〔山本〕自主サークルにはお子さんとその両親も多いです。

- 〔若藤〕 公民館には貸し館と市主催の講座を開催する役割があります。貸し館のみのコミュニティセンターですと市長部局に、公民館ですと教育委員会に所属するので、役割が違ってきます。
- 〔吉田〕 公民館の講座は、基本的に無料です。今の時代は近隣とのコミュニケーションが取りづらいですので、そのような場所を提供できるという良い利点があります。一方で若者は少ないですよ。若者の集いを模索してもいいと思います。
- 〔森実〕 若い世代は女性も職業を持っているし、みんな忙しいです。政治もそうですが若い人の参画が少ない。公民館の運営はうまくいっているように見えますが、利用者の固定化、高齢化は大きな問題です。人口構造、人々の意識の変化は進んでいて、いろいろなことが起きてくるので、予知して打てる手は打っておいた方がいいと思います。貫井北町の新しいセンターも、NPO で運営するのは良いとは思いますが、組織を変えただけではあまり変化はないと思います。
- 〔山本〕 利用したい若者はいるのかもしれないけれど、なかなか自由に利用できないですね。小金井市の公民館の今後のあり方についてや、小金井市特有の企画実行委員制度がどのように活かしているのか知りたいですね。
- 〔森実〕 今後定年がどんどん伸びていったとしたら、高齢者も公民館に來られなくなってしまいます。だんだん時間的に貧しくなっています。
- 〔吉田〕 住みやすい街というランキングで1位が中野、次いで武蔵野です。ランキングに入るくらいの住みやすい街を目指すということが公民館の役割かもしれません。
- 〔山本〕 35年から40年前くらいに小金井に家を建てて引っ越してきた人が今70代です。当時は吉祥寺ほど有名ではありませんでしたが、そこそこ人気がありました。
- 〔服部〕 全国に公民館があるけれど、過疎地の公民館は人がいない割には立派な建物が多いですね。都会でも団地の住民が高齢化していて、そういう地域の公民館の役割、公民館の利用の仕方を考えてみるといいかもしれません。
- 〔定塚〕 現状維持でいいのですかね。
- 〔森実〕 現状維持の運営ができなくなる。
- 〔山本〕 今までの話を集約して、来月の会議でもう一度決めましょう。